

為志書付沼田寺下付願出書

一 上野國利根郡沼田領教知村曹洞宗迦葉山の
龍華院を康正二丙子年二月廿五日開闢するに
及二丙子古跡の北に依り瑞雲寺城代八友卿
三浦幼解史を爲尉同と野女上校謙信武田播磨
少條氏直とを境内之内に於郷村に水二拾石を
古來より通流する所を割札下馬札を付して云々
東照宮様御入園之旨有來り通流するに
宜し其長所用木二指六本指三刻計帳面云々
と云云後元禄元年卯年並元禄五年丙午年
御書申上り院文より城燒失仕に雖も地面に儀士の
例之通真田右馬房より御書申上り河内守及内蔵
所代に申通相違なき事不明歷二丁酉年御書申
上り寺書檢所僧法云々地面之指三本御書申上り
云々龍華院寺領と云云此後元禄五年丙午年
申上り云々 常憲院様御所代沼田領御書申上り
云々龍華院寺領一丁二丁三丁四丁御書申上り
高野僧郷村右衛門左衛門水帳抄手仕出所
申上り云々此後龍華院寺領之指書云々

中... 院... 地... 常... 招... 竹... 有... 右... 又... 之... 亦... 常... 能... 有...

相列... 上列... 五末

享保二丁酉年正月

龍華院



御奉り所

御役人